

Case : 40

ベッドを上げ過ぎて、利用者の足が床から離れ、前方へ転落しそうになる

場面の説明

ベッドを上げ過ぎてしまい、座位姿勢が保てなくなって、側方に座位が崩れ転落しそうになる



利用シーン	 起居・就寝  移乗  リモコン操作
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

介助者が目を離した不注意が考えられますが、移乗のための浅い腰掛位置の状態ではベッドの高さを上げること自体にも危険が隠れています。利用者の座位姿勢が安定している状態（または臥位状態）であらかじめ高さ調整を行っておくことを習慣づけましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：利用者の姿勢に注意を払わずにベッドを高く上げ過ぎた
- モノ：端の部分が柔らかめのマットレスを使用していた
- 環境：座位姿勢を保つための手すりがあった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 40

ベッドを上げ過ぎて、利用者の足が床から離れ、前方へ転落しそうになる

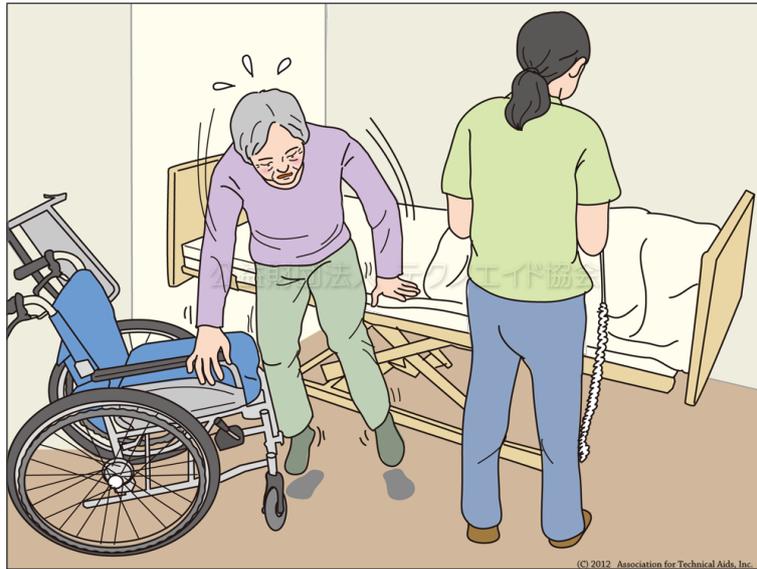
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

ベッドを上げ過ぎてしまい、座位姿勢が保てなくなって、側方に座位が崩れ転落しそうになる



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ